

宮城県議会 第375回(令和2年9月) 定例会を終えました!

9月23日、宮城県議会第375回(令和2年9月)定例会が開会されました。この議会においては、新型コロナウイルス感染症対策や東日本大震災及び令和元年東日本台風からの復旧・復興に要する経費を予算化した、県の五次補正予算約166億円について審議をし本会議で可決しました。この定例会においては、「私学助成の充実強化」「精神障害者に対し公共交通運賃割引制度の適用」「児童相談所の体制強化」「小規模事業者に対する支援及び支援体制の拡充・強化」「新型コロナウイルス感染症による影響の長期化に備えた対策等」を求める意見書が可決されました。

五次補正予算 主な事業

新規

1,300万円

首都圏県産品需要回復支援費

首都圏の飲食店を活用した県産農林水産物の消費拡大支援

新規

1,800万円

公立大学法人宮城大学授業料軽減支援費

家計急変に伴う授業料減免への助成

新規

5,869万円

原子力災害時避難円滑化モデル実証費

代替避難経路となる防災広場の整備への助成

新規

992万円

災害時歯科保健医療提供体制整備支援費

災害時歯科保健活動に必要な資機材の整備への助成

拡充

5億6,600万円

介護施設等職員慰労金

介護施設等に勤務する職員への慰労金

拡充

5億859万円

障害福祉施設職員慰労金

障害福祉施設に勤務する職員への慰労金

拡充

12億700万円

中小企業等再起支援費

中小企業・小規模事業者の集客回復・感染防止対策への助成

拡充

17億3,721万円

復興関連道路整備費

国道398号の整備

拡充

1億2,744万円

阿武隈急行復旧支援費

阿武隈急行線の施設復旧等への助成

拡充

6億7,626万円

医療提供体制整備費

新型コロナウイルス感染症患者専用の病棟を設定する医療機関等における病床の確保

拡充

4億2,013万円

検査体制構築費

ドライブスルー形式検体採取体制の構築とPCR装置等検査機器の整備

拡充

3億5,330万円

地域外来体制整備費

地域外来・検査センターの整備と発熱外来等設置への助成

拡充

26億6,400万円

県立高等学校空調設備整備費

県立高等学校における学習環境改善のための普通教室へのエアコン空調設備整備

環境福祉委員会

渡辺勝幸は現在、環境福祉委員会委員長を務めています。環境福祉委員会は、新型コロナウイルス感染症対策をはじめ、宮城県庁の保健福祉部と環境生活部の所管業務を所掌しています。今議会においては、女川原発再稼働に関する請願についてが大きなテーマとなりました。10月13日、環境福祉委員会において参考人質疑を実施。内閣府、資源エネルギー庁より担当の方をお招きし、9月24日の全員協議会においても実施された参考人質疑の補充的な質疑を実施し、委員会所属の全会派委員による質疑が行われました。参考人質疑は予定の時間から大幅に伸びましたが、午後に委員会を再開し、女川原発再稼働に関する請願を議題とし、質疑を行いました。一部報道ではこのときの議論が短い時間での審査であり、委員長が「早々と質疑を打ち切った」と書かれた新聞もありましたが、委員長として全委員の質疑がこれ以上ないことを確認した後に、採決をしたところ。再稼働反対に関する請願は不採択、同じく賛成に関する請願は、賛成6反対3(委員長を除く)で採択されました。



政務活動費運用検討会議

政務活動費の在り方について議論する運用検討会議の座長を務めています。政務活動費の適正な運用、政策立案に資する在り方の議論を進め、10月12日、政務活動費運用検討会議第4期について一年間の議論について、石川光次郎議長に報告書を提出しました。



渡辺勝幸 が取り組んだ主な政策テーマ及びその活動

県民の皆様から頂いた要望、行政調査・説明等、渡辺勝幸が今期取り組んだ政策テーマの主なものについてご報告します。一つでも多くの県民の声が政策として実現できるようさらなる努力をしております。

令和2年
9月~10月

- ▶ 新型コロナウイルス感染症対策について
- ▶ 障害者支援施設(宮城県船形の郷)の施設概要について
- ▶ 施設の除菌・抗菌について
- ▶ コミュニティ・スクール事業の概要について
- ▶ 令和2年度宮城・山形県議会交流議員連盟総会
- ▶ 県内の障害者スポーツ政策の振興について
- ▶ 松島町の観光における現況説明及び今後の振興施策について
- ▶ 慶長遣欧使節帰国400周年について
- ▶ 環境・エネルギー政策について
- ▶ 北朝鮮による日本人拉致問題について
- ▶ 農業基盤整備・防災重点ため池制度について
- ▶ 東アジア情勢および地方政治について
- ▶ 企業的園芸の経営開始における事業について
- ▶ 上飯田地区交通安全施設整備について
- ▶ 沖野東小学校学校施設整備要望について
- ▶ 沖野コミュニティ・センターについて
- ▶ 木ノ下地区交通安全施設整備について
- ▶ 議会のICT化について
- ▶ 宮城県の子供相談所の現状について

その他

- 9月16日、宮城県障害者スポーツ協会の一般社団法人化の報告も含め、協会の小玉会長、高橋副会長、坂口事務局長とともに村井知事を表敬訪問し、障害者スポーツ政策の振興について意見交換をしました。
- 東六郷コミュニティセンターにて井土メダカ里親合同交流会に参加しました。
- 宮城県歯科医療議員協議会と宮城県歯科医師連盟の懇談会に出席しました。
- 令和2年度宮城県水土里ネット議員懇話会と仙台支部管内土地改良区理事長との意見交換会に出席しました。



渡辺勝幸プロフィール

昭和50年生まれ仙台市若林区出身。45歳。沖野中、仙台一高(46回応援団長)、慶應義塾大法学部卒。慶應大大学院在学中より市川一朗参議院議員政策秘書(平成12年より22年)。平成27年宮城県議会議員(若林選挙区)初当選、現在2期目。現在、宮城県議会環境福祉委員会委員長、不登校・ひきこもり対策調査特別委員会委員。宮城県議会 政務活動費運用検討会議座長。東北大学大学院非常勤講師(情報技術経営論)。仙台市立沖野中PTA会長。

PROFILE

街頭活動 **862回!**

平成23年より若林区内で継続してきた、朝の街頭活動は令和2年11月9日現在、862回を数えるにいたりました。若林区内で「つくる」ののぼりを見かけましたらお声がけください。



個人献金のお願い

地盤も看板もない渡辺勝幸の政治活動を支えるためには、皆様の力強いお支えが引き続き必要です。B4一枚の活動報告を5000世帯に郵送するだけでも、84円×5000世帯=42万円の費用がかかります。切手1枚でも大変助かります。なお、献金いただけます場合は、事務所までご一報くださいますようお願い申し上げます。ボランティア・ポスティング活動へのご支援も合わせてお願いいたします!

県政レポートにつき毎号多くの方からお手紙やメールをいただきましてありがとうございます。県政活動の参考にさせていただいております。



※公職選挙法により、政治家が選挙区内の人に時候のあいさつ状を出すことは禁止されています。ご理解賜りますようお願い申し上げます。

県政についての声をお聞かせください

宮城県議会議員 渡辺勝幸事務所

〒984-0816 仙台市若林区河原町1丁目7-29-101
TEL 022-398-6266 FAX 022-398-6269

✉ watanabekatsuyuki@yahoo.co.jp

📧 @katsuyuki510 📘 facebook.com/katsuyuki.watanabe

HP <http://katsuyuki.jp/>

